



PARLÉ VBC/ABC 2500 Conferencing Bar

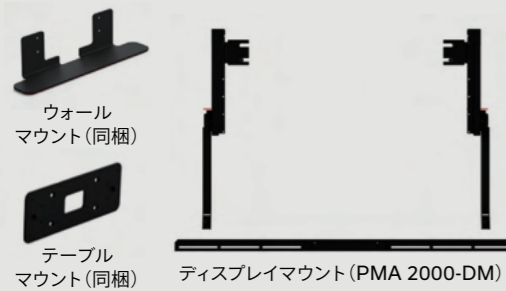
PARLÉ VBC/ABC 2500 カタログ



素早く簡単に取り付けが可能

両製品とも簡単に設置できるように、テーブルマウントと壁掛けマウントが同梱されています。付属のマウントは両方ともバーの後部に取り付けられます。付属のウォールマウントを使用すると、ケーブルパススルーを使用して壁面に直接取り付けことができ、取り付けが簡単になります。

Parle PMA 2000-DMは、VBC2500とABC2500の両方をディスプレイの上部または下部に設置できるようにするVESAマウントアダプターです。



様々なWeb会議ツールで利用可能

VBC/ABC 2500は、インターネット環境さえあれば、様々なWeb会議ツールを利用することが可能です。

- ZOOM
- Microsoft Teams
- Google Meet など

Specifications (PARLÉ VBC/ABC 2500 とも)

マイク		
マイクテクノロジー	27 エレメントデジタルアレイ	
マイク周波数特性 (100 Hz - 8 kHz)	-10dB	
マイクパターン	アクティブなビームフォーミング	
マイク集音範囲 (25dBA noise floor)	7m 未満	
マイクSNR (@ 1kHz, 94dB SPL, A-Weighted)	69dB	
マイク Maximum SPL (@ 1kHz, THD < 10%)	130dB	
マイク感度 (@ 1Pa)	-37dBFS ± 1dB	
ノイズリダクション	AI filter	
カメラ (※VBC2500のみカメラ対応)		
カメラ:対角視野	120 度	
イメージセンサー	12 メガピクセル	
カメラ焦点距離	100cm	
デジタルズーム	最大5倍	
レンズキャップ	自動シャッター	
ポジショニング	オートフレーム、Electronic Pan/Tilt/Zoom、UVC controlled	
サポートされたビデオ解像度	720p @ 30fps、1080p @ 30fps、2160p @ 30fps	
ラウドスピーカー		
スピーカー周波数特性(57 Hz - 20 kHz)	-10dB	
スピーカー公称指向角 (H x V)	180° x 180°	
トランスデューサー	2x 2.5 in (60 mm) フルレンジ	
スピーカー最大音圧 (@1m)	90dB(連続)、96dB(Peak)	
スピーカー効率 (@ 1m, 2.83V)	84 dB	
スピーカーTHD (@ 1kHz)	< 0.2%	
許容入力(6 dB crest factor, HPF @ 60 Hz)	20W	
インターフェース		
USB 3.0	1x Type C	
外部電源	100-240VAC 50/60Hz (12VDC, 4.74A)	
寸法	940 mm × 100 mm × 64 mm (W × H × D)	
重量	4.4Kg	



機器に関するご相談やお見積もりは音響特機までご連絡下さい。



東京都中央区日本橋小伝馬町10-1 CSSビルディング3階 TEL:03-3639-7800
<https://www.otk.co.jp/>

2023.11 ONKYO TOKKI LTD.

THE NEXT EVOLUTION IN CONFERENCING IS HERE

ABC 2500



VBC 2500

マイク、カメラ、スピーカーを備えたオールインワンタイプで、 小中規模の会議室にプレミアムなAVエクスペリエンスを提供します。

会議室はホームシアターとは違い、高い明瞭度を確保する事がプレゼンや共同作業において非常に重要です。PARLÉ VBC/ABC 2500は、現代の会議室に溶け込む洗練されたデザインだけでなく、27個のマイクアレイによるビームフォーミングと音声追跡技術、Tesira同等のDSPのテクノロジー、AIノイズリダクション等、次世代のテクノロジーを組み合わせ最高のユーザーエクスペリエンスを提供します。

高度なノイズ低減

Parle ConfenceBarには、深層機械学習アルゴリズムである Biamp Audio Intelligence (AI) が搭載されています。

このアルゴリズムは、人間の音声を識別し、それ以外の音を軽減することが可能となっています。

例えば、会議中に発生するキーボードのタップ音、紙をめくる音、ドアの開け締めや空調音など、会議には耳障りとなる、あらゆる不要な音を除去するように設計されています。

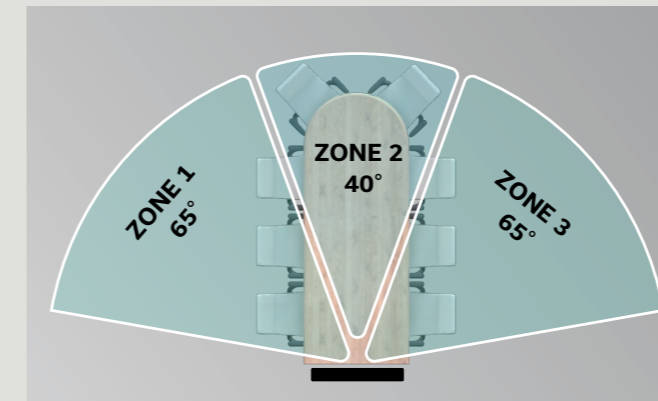


27個のマイクアレイによるビームフォーミングと音声追跡技術

PARLÉ VBC/ABC 2500 Conferencing Barでは水平方向に13台、垂直方向に14台のマイク使用しています。

水平方向での音声追跡

水平方向に人を追尾する為にVBC/ABC 2500では13台のマイクを使用しています。マイクの台数を増やすことにより、より精度の高いビームフォーミングを作成する事ができます。また、高音域だけでなく低音域部分も含めてビームフォーミングを作成する事ができる為、集音力が増しDSPでの様々な処理の効果の向上も期待できます。



広角カメラでオートフレームに対応

Parlé VBC 2500にはSONY製の12MP センサーを備えた広角4KePTZ カメラが採用されています。このカメラは120°の広い視野を備えており、会議出席者全員を捉えることが可能で、さらに高品質の光学系により画像の歪みを防ぎます。デフォルト設定は、参加者全体をフレーム内に自動的に納めるオートフレーム機能が有効になっていますが、アプリを用いてカメラを手動で調整し固定する事も可能です。



オーディオプロセッシング

世界最高のマイクを使用しても通話のパフォーマンスが低下すると考えられる理由にはエコーキャンセル等の音声処理の影響が考えられます。Biampはエコーキャンセラープロバイダーとして40年以上の実績と信頼があり、さらに、DSPで培ってきたSpeech SenceやAGC等のテクノロジーを搭載することで、この自信をさらに深めています。

Speech Sence	AGC	High Pass Filter	Limiter
AEC	Adaptive Filters	Non-linear Processing	Noise Reduction

垂直方向での音声追跡

VBC/ABC 2500は垂直方向の追尾も可能という点においてユニークな商品です。これは水平方向のマイクとは別に14台のマイクを使用する事で実現しています。実際の会議において、話者が立ち上がったたり座ったりといった行為が行われますが、自動で追尾をする為、高い集音力を維持する事が可能になっています。



Biamp Launch

どちらの会議バーにも、Biamp の画期的な Launch 機能が装備されています。背面にあるボタンを押すだけで、室内の音響パフォーマンスを分析し、自動で調整する事で組織全体で一貫して並外れた体験を簡単に提供できるようになります。



測定手順

- バーのマイクとスピーカーを用いて部屋のパフォーマンス測定（反射や残響等）を開始します。
- 測定結果と既知のリファレンスシステムを使用してマイク、スピーカー、DSPを調整および設定します。

プレミアムスピーカー搭載

多くのサウンドバーは筐体の構造上の特性により、利用できるスペースの確保が難しく、音質を犠牲にしています。Conferencing Barでは高い周波数でも均一なカバレッジを持った60mmのプレミアムスピーカーと低周波数を拡張するパッシブラジエーターにて高音質を実現します。

